

基本目標Ⅲ

男女共同参画による豊かな社会づくり

重点目標 1 家庭における男女共同参画の推進

現状と課題

- 家庭は社会の中で一番小さな単位であり、男女共同参画社会の実現のためには、まず家庭において男女共同参画の意識を高める必要があります。
- 「平成 27 年度山梨県男女共同参画に関する県民意識・実態調査」によると 1 日のうちで家事・育児・介護に費やす平均時間は、平日と休日いずれも、男性より女性が長くなっており、男性の家庭参画が進んでいない状況にあります。
男性自身が固定的な意識にとらわれず、家事や育児、介護等を自らのことと捉え、主体的に参画していく必要があります。

施策の方向

(1) 男女共同参画による家庭づくり

男性の家庭生活への参画に向け、男性が家庭において果たす役割の重要性について意識啓発に努め、家庭における男女共同参画を推進します。

(2) 男性の育児参画の促進

男性に対しても、子育て支援制度の周知を図るとともに、男性の育児参画のロールモデルや活動事例を紹介し、男性の育児参画を促進します。

重点目標2 地域・農山村における男女共同参画の推進

現状と課題

- 活力ある地域社会を築いていくためには、男女共同参画の重要性を浸透させ、自治会などの地域活動へ男女がともに参加し、自主的に地域を支えていく活動を支援する必要があります。
- 農業に従事している女性は、生産活動や経営の担い手であり、農業の6次産業化の進展に伴い、女性の役割の重要性がますます高まっています。しかし、農業においても女性の経営や政策・方針決定過程への参画が進んでいない状況にあるため、女性を対象としたリーダー育成による起業活動等への支援や農業委員への登用を推進する必要があります。

施策の方向

(1) 地域社会活動への男女共同参画の推進

自治会等の地域活動やボランティア活動等において、男女共同参画の視点を取り入れた取り組みを支援し、あらゆる場面における女性の参画を促進します。

(2) 農山村における女性の活躍促進

農村女性が中心となったグループの起業や活動を支援するため、商工業者等とのネットワークづくりを推進するとともに、女性リーダーを養成するための交流会等への参加を支援します。